



各部機能とご使用方法

- 1 Power On/Off: 電源のOn/Offを切り替えます。
また、3分間無操作状態で本機は節電のため自動でOFFになります。
- 2 Reference Tone:
"Reference Tone"ボタンを押して基準ピッチを設定します。基準ピッチを1 Hz単位で上げるには、
"Reference Tone"ボタンを押します。
基準ピッチを1 Hz単位で下げるには、
"Display"ボタンを押します。

- 3 Display: ニードルモードとストロボモードを切り替えます。
- 4 Orientation:
UniTune Clipの表示向きが自動的に調節されます。ヘッドの前面、背面、レフティモデルでチューナーを使用する場合でも、ディスプレイは自動的に正しい位置に調整されます。点灯する矢印は現在のディスプレイの方向を示します。

楽器表面のフィニッシュや経年変化等の具合によっては、本製品を装着することで楽器の塗装に損傷を与える可能性があります。
UniTune Clipを含むゴムのパッドを使用した製品に共通した注意点として、決して装着したままにはせず、使用時以外には外しておいてください。長期間装着したままにしたり直射日光に当てると、ゴムのパッドが楽器の塗装に影響を与えることがあります。

重要 - 安全のための注意事項

- 注意事項をお読みください。
- 注意事項の書類は手の届くところに保管しておいてください。
- 全ての警告に従ってください。
- 全ての指示に従ってください。
- 本機器を水の近くで使用しないでください。
- 掃除には、乾いた布のみを使用してください。
- 換気口は塞がないようにしてください。
- 製造者の指示に従って設置してください。
- ラジエーター、暖房送風口、ストーブをはじめ、熱を発生する機器（アンプを含む）の近くに設置しないでください。
- アクセサリーや装着器具は、製造者指定のもののみをご使用ください。
- 保守整備は、必ず資格を持ったサービス技師にご依頼ください。電源コードやプラグの損傷、機器に液体がかかったまたは異物が入り込んだ場合、機器が雨や湿気にさらされた場合、正常に動作しない場合、機器を落とした場合など、機器が何らかの状態で損傷した場合には保守整備が必要です。
- 警告 設置したバッテリーは、直射日光や火等の高温にさらさないでください。
- 火災や感電の危険性を減らすために、水が垂れたり跳ねる環境で保管・使用は避け、花瓶等液体の入った物を、機器の上または近くに置かないでください。閉じられた空間に設置しないでください。

保守整備（サービス）

- 保守整備は、必ず資格のある作業担当者が実施してください。
- 使用済みの電池は、必ず正しく廃棄またはリサイクルしてください。

警告 - コイン型／ボタン型電池

記号のついた製品に適用

-  バッテリーを飲み込まないでください。化学熱傷の危険あり
-  本製品は、コイン型／ボタン型電池を使用しています。コイン型／ボタン型電池を飲み込むと、2時間以内に体内で深刻なやけどを負い、生命を脅かす恐れがあります。
-  電池は、新品・使用品に関わらず、子供に近づけないでください。電池カバーが確実に閉じなくなった場合は、製品の使用を停止し、子供に近づけないでください。
-  電池を飲み込んだまたは電池が体内に入ったと思われる場合は、すぐに医師の診察を受けてください。

注意

- 本マニュアルに明示されていない本体の変更・改造を行った場合、本機器を操作する資格を失うことがあります。
- 電池を誤って交換すると、破裂や爆発の危険があります。電池は、同一のタイプのものとのみ交換してください。

サポート

このマニュアルを読んだ後で本機の操作等についてご質問がございましたら、弊社オンラインサポートご連絡ください。

<http://tcelectronic.com/support/>

EMC/EMI

本機器はFCC 規準 Part 15 に準ずる Class B デジタル機器の制限事項に適合するための試験に合格しています。

これらの制限事項は、居住地域での設置時に生じうる有害な電波障害を規制するために制定されたものです。本機器は無線周波エネルギーを生成・使用しており、これを放射することがあります。指示に従った設置と使用を行わないと、無線通信に障害を及ぼす可能性があります。しかしながら、特定の設置状況において電波干渉を起こさないという保証はありません。

本機器がラジオやテレビの受信に障害を与えていないかを判断するには、本機器の電源を立ち下げてから再度立ち上げてください。障害を及ぼすことがわかった場合、次の方法で干渉の解消を試みることを推奨します。

- 受信アンテナの向き、設置場所を変更する
- 本機器と受信機の距離を遠ざける
- 本機器を受信機と別の系統の電源回路に接続する
- 販売代理店、または経験のある無線／TV の技師に相談する

For customers in Canada:

This Class B digital apparatus complies with Canadian CAN ICES-3(B). 本 Class B デジタル機器は、カナダ CAN ICES-3(B) に準拠しています。